

久留米工業大学は 半導体人材育成に取り組んでいます

今、九州は半導体業界が熱い！！

九州で半導体人材が年間1000名不足¹⁾

－高まる産学連携気運－

TSMCが熊本県に進出したことをきっかけとして、半導体産業の集積が見込まれる九州では中長期で人材不足が続くと予測されています。人材確保は大きな課題であり、電気・電子工学などの基礎的な知識に加え、工程管理に詳しい人材のニーズが高まっています。

九州半導体人材育成等コンソーシアムを設立²⁾

－シリコンアイランド九州の復活に向けて－

九州経済産業局は、我が国の半導体産業基盤の強化を図ることを目的として、産業界、教育機関、行政機関などで構成する「九州半導体人材育成等コンソーシアム」を設立しました。

本コンソーシアムは、半導体人材育成・確保やサプライチェーンの強靱化を図り、半導体産業の復活に向けた取り組みを九州地域から強力に推進することを目的としており、**本学も加入しています。**

久留米工業大学の 半導体人材育成の取り組み

本学は産業界のニーズに応えるべく、「九州半導体人材育成等コンソーシアム」の一員として産学官連携を図りながら、これまでに培ってきたものづくり教育の強みを活かした半導体人材育成に取り組んでいます。

問合せ先： semicon@kurume-it.ac.jp

1) <https://newsswitch.jp/p/39543>

2) https://www.kyushu.meti.go.jp/press/2203/220329_1.html